

令和 7 年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅱ）

小 論 文

教育学部 学校教育教員養成課程
小学校教育コース 教科教育専攻
美術教育専修

注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答時間は、120 分である。
4. 試験開始の合図があるまで、問題を見てはいけない。

問 題

校舎の周辺から落ち葉をたくさん集めてきました。

この落ち葉を使って子どもたちと楽しむ遊びを提案しなさい。また、その遊びの中で育まれる感性や創造性について論じなさい。

注 意 事 項

1. 必要に応じて絵や図を組み合わせても良い。
2. 遊ぶ場所や子どもたちの年齢、人数などは自由に設定して良い。
3. 遊びはいくつ提案しても良い。
4. 解答用紙は罫線の有るものと無いものがある。どちらかのみを使用しても良いし、両方使用しても良い。
5. 字数や解答用紙の枚数に制限はないが、No. 欄に通し番号を記入すること。

令和7年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅱ）

小 論 文

教育学部 学校教育教員養成課程
小学校教育コース 教科教育専攻
美術教育専修

出 題 の 意 図

教育学部のアドミッション・ポリシーでは、教育という営みの本質を学びつつ、主として学校教育に関わる今日的な問題に真剣に取り組もうとする、「教員として主体性を持ち、子ども及び社会と関わっていきたい人」「教育の理論と実践を広く深く学ぶ意欲のある人」「高等学校での基礎学力を身につけ、思考力、判断力、表現力を持つ人」「沖縄の歴史的・地理的・文化的・社会的特性を活かしながら、グローバルな視点に立って教育活動に携わりたい人」を求めており、その適性の中でも特に図工・美術教育での適性を見るために、小論文においては「発想力や鑑賞力、造形教育への関心度」を見ることにしている。

本問では、子どもたちの遊びの世界とそこにある豊かな学びについてどのように捉え、与えられた身近な素材からどのようにイメージを広げることができるか。そしてそれをどのように論じることができるか。その発想力、表現力などを総合的に見る。